



JAR

2016-07-13

Japan Android Report



日本Androidの会 7月定例会 「Daydreamアプリ開発のススメ」を開催

日本Androidの会7月定例会を7月13日水曜日に、品川にあるマイクロソフトにて開催しました。テーマは普及の兆しを見せるVR(バーチャルリアリティ)。Google I/O 2016にてGoogleのVRフレームワークとして発表された「Daydream」です。まだ限られた情報しかない対応の中、をいち早く対応されたゲームエンジンのUnityとUnrealEngineからDaydreamに対応したアプリケーションの開発手法について解説いただきました。

今回の勉強会は、募集開始後わずか数時間で定員を上回るほど注目が高く、当日は100名近いイベントとなりました。参加いただけなかった方は申し訳ありません。アプリの開発以外にも、中国でのVR/HMD開発状況や、マイクロソフトのエバンジェリストから「あの」デバイスを想起させる「ホログラフィ/VR開発で押さえておくべき光と色彩のトラップ」を紹介され、会場を大きく湧かしていただきました。(嶋)



登壇者&講演内容

司会: kinnekoさん

前座: 「UnityによるVRアプリケーション開発 日本語翻訳本の紹介」 高橋憲一

「Daydreamアプリ開発のススメfor Unity」

ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社 山村達彦さん

「アンリアルエンジン4でDaydream」

エピック・ゲームズ・ジャパン 下田純也さん

「Thundersoft company & VR solution」

サンダーソフト 梶原さん

「ホログラフィ/VR 開発で押さえておくべき光と色彩のトラップ」

日本マイクロソフト株式会社 デベロッパーエバンジェリズム統括本部
エバンジェリスト 鶴木 健栄さん

終了後に同会場内で懇親会を実施し、20名程度の方に参加いただきました。

展示

N5Xで動作するDaydream Labs Controller Playgroundのデモ

当日の資料 <http://japan-android-group.connpass.com/event/33281/>

当日の中継 <https://www.youtube.com/watch?v=ZBnI6-6wwtY>

※写真は登壇の順に従い、左から山村様、下田様、梶原様となります。鶴木様は中継しておりませんので写真掲載しておりません。

日本 Android の会 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-1 檜ビル 4 階
<http://www.android-group.jp/> [f @JapanAndroidGroup](https://www.facebook.com/JapanAndroidGroup) [t @androidgroup_jp](https://twitter.com/androidgroup_jp)